

科目名	デザイン実習 1B							年度	2025
英語科目名	Design Practice 1B							学期	後期
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	加藤陽一	教員の実務経験		有	実務経験の職種		グラフィックデザイナー		
【科目の目的】									
・情報を整理してPCによるデザイン～データ制作をすることができる ・条件に合わせてコンセプトを考え、制作することができる ・自分の作品を言語化し人に説明することができる									
【科目の概要】									
タイポグラフィ、ピクトグラムなどの制作を通し、情報をグラフィカルに表現する技術を学ぶ									
【到達目標】									
A. 技術力/デジタルデータの特性を理解し、制作にあたって適切な操作やデータ制作ができる B. 表現力/課題条件に合わせたビジュアル表現ができるようになる C. 知識力/構成、色彩、デジタルデータなどデザインに関する基礎知識を制作に活かすことができるようになる D. 遂行力/制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができるようになる E. 社会性/主体的に授業参加をして、自分の作品を言語化し人に説明するコミュニケーション力を身につける									
【授業の注意点】									
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	要望に応える制作技術を理解し、十分に活用して丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、制作している	要望に応える制作技術を理解しているが、形として不十分	要望に応える制作技術の理解が不足している				
到達目標 B	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った効果的な表現ができる	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った表現ができる	課題条件に合わせた思考と表現ができる	課題条件に合わせた思考はしているが表現が不十分	課題条件の理解が不足し、思考と表現が不十分				
到達目標 C	多くのアイデアをもとに、リサーチや内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、リサーチやデザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに制作はできるが、デザイン内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内容の検証、修正が不十分				
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない				
【教科書】									
課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デザイン実習 1B				年度	2025
英語表記		Design Practice 1B				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	授業について理解する	1	授業ガイダンス	授業の目的を理解する	2	
2	編集とデザイン	文字の機能特性を知り編集～表現することができる	1	アイデアラフ制作	タイポグラフィ表現のアイデアを出すことができる	2	
			2	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる		
3	編集とデザイン	文字の機能特性を知り編集～表現することができる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
			2	提出	決められた指示に合わせデータ作成・提出ができる		
4	編集とデザイン	文字の機能特性を知り編集～表現することができる	1	課題オリエン	課題の目的を理解する	2	
			2	情報収集	テーマに関する情報を収集できる		
			3	アイデアラフ制作	ポスタービジュアル表現のアイデアを出すことができる		
5	編集とデザイン	文字の機能特性を知り編集～表現することができる	1	アイデアラフ制作	ポスタービジュアル表現のアイデアを出すことができる	2	
6	タイプフェイスデザイン	コンセプトに合わせて考えたアイデアをタイプフェイスとして魅力的に表現できる	1	課題オリエン	課題の目的を理解する	2	
			2	情報収集	テーマに関する情報を収集できる		
			3	アイデアラフ制作	タイプフェイスのアイデアを出すことができる		
7	タイプフェイスデザイン	コンセプトに合わせて考えたアイデアをタイプフェイスとして魅力的に表現できる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
8	タイプフェイスデザイン	コンセプトに合わせて考えたアイデアをタイプフェイスとして魅力的に表現できる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
9	タイプフェイスデザイン	コンセプトに合わせて考えたアイデアをタイプフェイスとして魅力的に表現できる	1	プレゼンテーション	自身の考えをわかりやすく伝える力を身につける	2	
			2	聞く力・視る力	聞く力、視る力を高める		
			3	提出	決められた指示に合わせデータ作成・提出ができる		
10	小型グラフィック	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	課題オリエン	課題の目的を理解する	2	
			2	情報収集	テーマに関する情報を収集できる		
			3	アイデアラフ制作	小型グラフィックのアイデアを出すことができる		
11	小型グラフィック	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	アイデアラフ制作	小型グラフィックのアイデアを出すことができる	2	
12	小型グラフィック	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
13	小型グラフィック	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
14	小型グラフィック	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	データ制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
15	総合復習・講評	目的に合わせた情報収集を行い考えたアイデアを小型グラフィックとして魅力的に表現できる	1	プレゼンテーション	自身の考えをわかりやすく伝える力を身につける	2	
			2	聞く力・視る力	聞く力、視る力を高める		
			3	提出	決められた指示に合わせデータ作成・提出ができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等